

総務常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

◆白河市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について

個人市民税について、寄附金税額控除の適用を受ける対象法人を規定するため、所要の改正を行うものです。

一般会計補正予算

総務部関係

主なものは、平成21年10月より住民税を年金から特別徴収するためのシステム構築に要する委託料の増額補正です。
問 普通交付税の再算定に伴う調整率変更による交付額の増加率は。
答 0.2%の上昇です。

市長公室関係

主なものは、表郷庁舎2階北側の旧事務室に図書館及び3階南側の旧議場に多目的ホールを整備し、地域文化の拠点施設として活用するための経費の増額補正です。

問 表郷庁舎図書館設置改修工事にかかる複合文化施設建設基金の積み立て状況は。
答 今回計上した1128万円1000円を除き、表郷・第2白鳥ニュータウン土地造成事業に繰り替えした6000万円に748万4992円を加算した額が現在の実質的な残高になります。

付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。

行政調査

去る11月11日から13日の3日間、静岡県浜松市、愛知県新城市、滋賀県彦根市の行政調査を行いましたので、調査結果を報告します。

※浜松市

市税滞納削減のための、「滞納は元から絶つ！」をスローガンに、市長自らも滞納者宅を訪問し催告する、管理職全員に徴税吏員証を交付する、また、コンビニ収納の拡大や全国で初めて臨戸徴収を民間に委託しています。委員から税に対する専門性、納税意識のさらなる高揚の研究が必要との意見が出ました。

また、行政のスリム化を図るための「事業仕分け」に取り組んでいます。「官か民か」、「国か地方か」、「事業の要否」を浜松市役所以外の者も参加し、「公開の場」で議論しています。委員から本市の行財政改革の中で検討すべきとの意見が出ました。

※新城市

「めざせ明日のまちづくり事業」として住民税の1%の範囲内で予算化し、住民が自発的かつ主体的に取組む地域特性を生かしたまちづくり活動や市民グループが行う公益に資する活動に市が補助金制度を設けています。交付に当たっては合併協議会の委員、公募による委員から成る地域審議会が審査し、「市の予算を配分する」、「市の公益や公共を見据えた議論・判断」、「協働の実践」を第一歩と捉えています。委員から本市における市民協働推進事業・地域づくり活性化支援事業への活用が望まれるとの意見が出ました。

パブリックコメント制度では、合併後16件のうち9件は意見なしで、市民の認知度・

関心は低いとのことでした。委員からは、本市でも住民から意見が上がってこない状況にあり、市民の意見を広く求める手法を考える必要があるとの意見が出ました。

※彦根市

彦根市は合併をしない選択を行い、平成18年から平成21年までの収支不足見込額162億円を削減目標とし、行政改革大綱及び経営プログラムを策定しています。「さしすせそ運動」によるコスト削減、使用料の見直し、窓口サービスの向上、事務事業評価表の作成・公表、職員の適正な定員管理、環境マネジメント・システムを導入しています。

「さしすせそ運動」とは、「さ」はサービスの向上、「し」は市民参画の推進、「す」はスクラップアンドビルド、「せ」は成果重視の市政運営、「そ」は総合的な市政運営です。委員から本市の行財政改革と同様の取組みであるが、今後外部評価を実施すべきとの意見が出ました。

「四番町スクエアのまちづくり事業」は、若手商店主がシャッター通り化した商店街

の行く末を憂慮し、行政主導から住民主導に移行し、成功した事例です。

「目的はまちづくり、土地区画整理事業は手法」との考えで行政が後押しして、国宝・彦根城、夢京橋キャッスルロードから四番町スクエア、隣接する商店街に回遊する「街なか」が形成されました。委員から、住民主導による活動で確実にまちづくりが進んでおり、本市での事業の進め方に参考になるとの意見が出ました。

行政調査がさらに有意義なものとなるよう、今後の議会活動に生かして行きます。



彦根市役所前で

市民産業常任委員会

市民産業常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

◆白河市国民健康保険条例の一部を改正する条例

健康保険法施行令の一部改正に伴い、出産育児一時金の支給額を引き上げるため、所要の改正を行うものです。改正内容は、産科医療補償制度の創設に伴い、出産育児一時金の額(35万円)に3万円を上限として加算することができる旨のただし書き規定を加えるものです。

問 対象者を年間概ね500〜800人と推計していますが、全体の何%か。また、どのような仕組みですか。
答 割合については、全国の年間出生数は約100万人であるため、対象者は約0.05%であります。補償の仕組みについては、妊産婦と病院等が契約をし、病院等は財団法人日本医療機能評価機構が契約者となり、民間の保険会社に参加します。通常の妊娠・分娩にもかかわらず脳性麻痺となった者に補償金を支払うものです。

◆字の区域の変更について

大信堂山腹田地区土地改良事業の実施に伴い、字の区域を変更するものです。旧字、大信増見字金谷林49の1、新字、大信増見字腹田49の1。

国民健康保険特別会計補正予算

1億2829万1000円の増額補正となり、その内訳は、人件費11万円、国保保険者システム改修委託料等87万8000円、高額医療費共同事業拠出金2807万9000円、保険財政共同安定化事業拠出金9822万4000円、返納金413万8000円などであり、予算総額63億5679万円となりました。

一般会計補正予算

問 国民健康保険特別会計への繰り出し金、11万円の内容について
答 職員11名の時間外手当、4・5月は窓口業務に追われ通常業務を時間外に行った結果でありまして、前年度決算額と比較しますと約46%の増であります。

問 農業振興一般管理費の戦略的産地づくり総合支援事業

補助金を交付する地区と支援内容について

答 対象作物はトマトであり、白河第1施設生産組合及び白河第2施設生産組合の五箇地区それぞれ4戸が対象。原油高騰対策としてビニールハウスの外張りや内張りをを行い、内部循環ファンを設置するなどの支援であります。

問 畜産一般管理費の施設解体工事費に関連し、国道4号拡幅により買収された土地の面積及び残りの面積と今後の利用計画について
答 買収面積は445・32㎡、1580万4684円。残りの面積は6751・88㎡であり、今後の利用計画は今のところありません。

問 施設解体工事費の積算について
答 アスベストの処理費用や産業廃棄物の解体費用が高額になりました。

問 企業立地促進費の企業立地奨励金の内容について
答 5つの奨励金の中の立地奨励金は固定資産税相当額であり、税額見込みと確定時期が違うことによる変動、雇用促進奨励金は1年間継続雇用

の条件や最低人数の制限があるため、就退職による変動、また企業の操業開始時期の変更により奨励金の対象年度が前後するなどの影響により、当初の見込みに対して増減発生による補正です。

問 観光一般管理費の看板作成等委託料について
答 平成21年からNHK大河ドラマで放映される『天地人』にゆかりのある場所をPRするため、上杉軍の防塁跡と言われる皮籠原に、案内看板を設置するものです。

また、委員から「山形県を視察した際、道の駅やホテルでポスターやのぼり旗を目にしました。積極的にPRしていただきたい。」との意見がありました。

付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。

行政調査

本委員会は、去る9月24日から26日にかけて、秋田県湯沢市、大潟村及び岩手県葛巻町に委員を派遣し行政視察を行いました。湯沢市の国民健康保険税減免制度について、本市

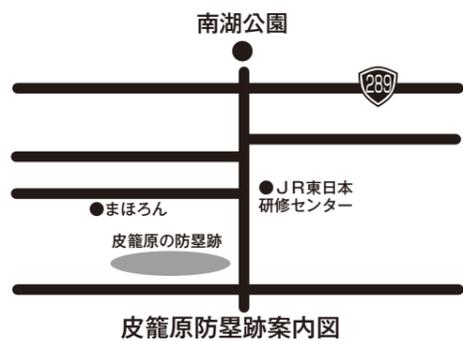
が3件、湯沢市は15件の実施状況でした。

大潟村の(株)大潟村あきたこまち生産者協会は、食の安全と安心、食の機能性の開発の追求を目標に掲げ、自社米糠肥料を契約農家に使用してもらって、本市でも農業経営の参考にしたとの意見がありました。

次に、岩手県葛巻町は、木質バイオマスガス化発電や風力・太陽光発電と、積極的な事業を推進しております。

現地調査報告

12月16日、「天地人」案内看板設置予定の上杉軍の防塁跡と言われる皮籠原地区を現地調査しました。



皮籠原防塁跡案内図

教育福祉常任委員会

教育福祉常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

◆白河市保育園条例の一部を改正する条例

たいしん保育園の新築移転に伴い、保育園の位置及び入園定員を改めるものです。

◆白河市関の森保育園条例の一部を改正する条例

関の森保育園の保育料に係る規定を整備するものです。

◆白河市障害児就学指導審議会条例の一部を改正する条例

変わることはありません。

◆白河市就学援助条例の一部を改正する条例

2議案とも、学校保健法の一部改正に伴い、引用法令名を改めるものです。

◆白河市立幼稚園スクールバス使用料に関する条例の一部を改正する条例

市立幼稚園スクールバス使用料を一律月1500円に統一する条例改定です。

この条例改正により市の負担額に変化があるのか。
市の負担額は、現在と同

程度と考えています。

介護保険 特別会計補正予算

主なものは、国庫支出金等を増額補正し、介護保険事務システム改修委託料等に充てるものです。

★審査の中の主な質疑

地域密着型介護サービス給付費を増額する理由は。

小規模多機能型居宅介護事業所等の整備が進み、サービスが拡大して給付費が見込みよりも伸びている結果です。

一般会計補正予算

保健福祉部関係

主なものは、重度障がい者支援、障がい福祉サービス支給事業費増などです。

★審査の中の主な質疑

生活保護費に関する時間外手当の増額要因は何か。

当初予算の時間外手当は、過去の実績とは別の一定割合で計上されている。補正後でも平成19年度実績を下回る見込みです。

教育委員会関係

主なものは、表郷庁舎2階北側に図書室、多目的ホール

を整備する費用や小学校施設管理費増などです。

★審査の中の主な質疑

PCBの保管理由と保管している学校はどこか。

国の指導によって平成12年に調査した結果、白一小、白二小、中央中、表郷中で蛍光灯の安定器等に使用されていることがわかり交換しました。現在、地下機械室等で保管しているが、県の処理計画に基づき順次処理します。

付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。

行政調査

子どもの成長と各家庭の状況を見守りながら、教育福祉行政を一体的に運営し、必要な行政サービスを提供するにはどうしたらいいのかという問題意識から、去る11月10日から12日まで山口県萩市・宇部市・防府市の行政調査を行いました。調査結果を報告します。

萩市 長州藩校「明倫館」の伝統を受け継ぐ明倫小学校は、昭和10年建築の木造二階建てです。吉田松陰先生の言葉を朗



萩市・明倫小学校

唱する教育を実践しています。子どもに十分な時間とお金を与え放任すればどうなるか、答えは明らかです。校長先生は、「教育では、不向き、不自由さが最良の教師」、朗唱・素読教育は人格の基礎をつくと断言しました。

※宇部市

学校給食センターの地産地消、マイはし・マイスプーン運動は、給食センター所長の信念と情熱から生まれました。関係者との地道な話し合いが功を奏したといえます。

※防府市

防府市保育協会が市から委託を受け、市立・私立保育園の運営にかかわり、預り保育事業をはじめ、人件費を含め



野地久保古墳

た運営費にほとんど格差のないシステムを構築しています。また、私立保育園の半数が幼稚園も経営しており、幼保一元化が進んでいます。これらの行政調査を今後の議会活動に生かしていきます。

◆現地調査

12月15日、野地久保古墳を中心に遺跡群を現地調査しました。上円下方墳の野地久保古墳は、古代白河郡の歴史像ばかりでなく、東北地方の古代史を書き換えるほどの大きな発見とされています。

建設水道常任委員会

建設水道常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

一般会計補正予算

★審査の中の主な質疑

問 都市計画債の減額理由について

当初予定していた地方特定道路整備事業を国庫補助のある地方道路交付金事業へ組み替えたことに伴い、起債に差額が生じたものです。

問 道路の管理瑕疵による事故及び市の賠償責任について

道路の簡易な補修は、シルバー人材センターに委託しているほか、担当職員がパトロールを行い、必要に応じて穴埋め等の補修を行っています。また、異常を発見した場合、通報するよう全職員にも依頼しています。管理瑕疵については、警察・道路管理者・相手方が立会い、事故の経過や状況を確認した上で、明らかに瑕疵があった場合に賠償責任を負い、事故ごとに保険会社の弁護士が過失割合を決定しています。

問 市営住宅退去時の修繕費について

本年度の実績は、1戸当たり約20万7000円です。基本的には、壁や天井などの自然な汚れは市が負担し、畳の表替え、障子・襖等の張替え及び設備等の破損は、入居者負担とし、入居しおりに明記しているほか、退去検査の際にも説明し理解をいただいています。市も必要な修繕を実施して、住宅の維持管理に努めます。



関川窪市営住宅5号棟 (外壁等修繕後)

◆市営住宅条例の一部を改正する条例

問 用途廃止後の処分方法について

行政財産から普通財産へ変更して、建物と土地の公売手続きを進める予定です。

今後、他の市営住宅についても同様に処分される場合

があるのか。

今回のような、用途を廃止して処分するという住宅は現時点ではありません。

農業集落排水事業 特別会計補正予算

問 年度途中の職員1名減の理由、時間外手当の増加理由及び人員削減による住民サービス低下のおそれについて

職員減は、10月1日より水道事業所へ料金徴収事務が委任され、事務の軽減が見込まれたためです。また、時間外手当の増は、表郷なか地区の完了に向けた精算事務量の増、接続率向上のための戸別訪問を行ったためです。農集排は独立採算をとっており、経営の健全化に向けて、人員や経費の削減が求められていますが、住民サービス低下とならないよう最大限の努力をしていきます。

付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。

行政調査

去る10月22日から24日にかけて沖縄県豊見城市、名護市及び那覇市の行政調査を行いましたので、調査結果を報告

します。

※豊見城市

豊見城市立長嶺小学校改築事業について調査を行いました。改築された長嶺小学校は、学校関係者や地域住民とワークショップを行い、配置計画をはじめ、様々な点で要望や意見が設計に反映されるなど、実際に使用する人の意見を大切にした造りとなっておりました。また、維持管理しやすいメンテナンス費用のかからない建築手法をとっておりました。白河第二小学校の改築事業が間近に迫っている本市において、見習うべき点が多くありました。

※名護市

市営住宅の入居者の管理及び建設事業について調査を行いました。住宅使用料の短期滞納者に対しては、長期滞納者とならないよう訪問指導を強化し、一方、退去滞納者については民間の活力を導入していくとの説明がありました。また、中層耐火構造の喜瀬市営住宅を見学しましたが、今後、本市で市営住宅を建設する際、十分参考となるものがありました。



豊見城市役所前

首里金城地区の歴史的地区環境整備街路事業及び都市景観の形成について調査を行いました。生活環境の向上と歴史的町並を守り育てる、石畳道・石垣を可能な限り整備する、幅員2mを確保した上で石垣を道路区域に含め道路施設として保全・整備するという考えで街路整備事業が実施されていきました。また、龍潭通り沿線地区とあわせ、勾配屋根赤瓦の推奨や壁面後退による敷地の緑地化等で首里の風景と豊かな町並を演出していきました。これらの整備に当たり、まちづくり基本計画立案、関係団体との協議、事業実施が効率的に進められていた点が印象的でした。